

挑戦 ～翔ける思い～

厳しさを乗り越えることで必ず
幸せになれる、自分自身と皆を信じて、



中村社長

社内報創刊にあたり

会社とは、社員の皆さんに仕事のやりがいを持って頂かなくはなりません。そのためには会社の成長や、皆さんに頑張ってもらった成果を示さなくてはなりません。今は会社として成果を形に表しにくい状態です。社内報を作ることによって、仕事のやりがいや、会社の成長を知って頂ければと思います。発刊することを決めました。

他にも数字的な細かい所以外に、一人一人がどういうことを行い、どう頑張っているかを知る情報の共有の場、家族の皆さんに対して、自分の仕事を知って頂くためのコミュニケーションツールとして活用することが出来ると思っています。

そして、本当の意味を込めて活力のある良い会社にしていくために、社内報を活用していきたいと思えます。

厳しさを乗り越える

私自身の課題であります。一人一人のやる気を上手く引き出せていないと思えます。仕事に対して、厳しく言い過ぎていくのかもしれない。若い社員の方々には、特に厳しく言うて来ました。厳しく言い過ぎて、仕事の行いやすい環境ではないのかもしれない。しかし、苦しいこと、厳しいことを乗り越えて得ることの大きさを知って頂きたいという思いから厳しくして来たのです。

人間、仕事を通じて磨かれる部分や学ぶことが多いもの。高い目標を持つことによって、意識と技術の向上が早まります。我社で働くことによって社会に役立ち、秀でた人間形成につながって欲しいと思えます。厳しさを乗り越えて、会社にも世の中にも必要とされる人間になれば必然的に幸せになれる。

社員の皆さんに

私は、会社を社会貢献の出来る会社に成長させたいと思っています。北陸において仕事を創造し、より雇用を創出すること地域への貢献に役立ちたいと考えています。

4月に入り、新しく3名の方が入社されました。この3名の方には、少しでも早く仕事を覚えて頂きたい。そのためには、先輩社員皆さんの協力が必要です。

それ以外にも、皆さんには仕事の面、人間的な面でも安心して会社を任せられるような人材になって欲しいと思えます。そして、お客様から信頼される社員になって下さい。

皆で成長し、組織として一日でも早く動き出して、今期は間違いなく黒字を達成することを目指しましょう。

働きやすい職場を目指す

5年後を目処に、今の倍ほどの工場に移転したいと思っています。社員数も今の倍ほどに増員し、新たな機材を導入するこ

最後に...

今まで非常に厳しくしてきました。その結果、皆さんの人材が会社を去ってしまいました。正直な所、自分が間違っているのかもしれないと思ったこともあります。しかし、今は厳しくとも、この厳しさを乗り越えることができれば必ず皆が幸せになれると信じています。ですからこれからも厳しくやっていきます。そして、皆さんも私を信じてついてきて下さることを願っています。

とで、より働きやすい環境を作ることが出来ると考えています。また、会社を良くするために色々な改善提案が欲しいです。普段働いている中で、少し作業がしにくいことなど何でも構いません。どんな些細な改善でも、それを積み重ねることによってより良い会社を作り出すことが出来るはず。皆でどんどん働きやすい環境に改善していきましょう。

もちろん、言いにくいこともあると思えます。しかし、私や上司の方にどんどん積極的に提案してくれることをお願いいたします。